

15.3.4

第110号

諸々大権が底眠るゝ如く不眞眼見るゝ注目せし居る由矣、青井伊部  
會ニ引入レ僅メ、事情、手メニ失葉ロシメ不浪省トシ行跡漏者下レ犯  
罪者トスルニ、望東家云アル之ニ、遂總上、大犯眾人利口峻嚴ニ言ハハ  
法律、公裁ヲ受ク不心ナラ又曰东國民が無政府主義ヲ嫌ウテ取締ヲ  
シテ居ル上、資本家を取締シテナリ心ナラ又舊政府主義及資本  
家ヲ法律ニシテ取締ルトスルハ國家ハ平穎和アハ法律不資本主  
義團強ヲ取締ルハ皆勵意階級、國内文犯トナル一中止

以

上

常樂第三八九號

大正十五年二月廿七日

警視後輩太田政弘

内務大臣 看護牌次郎殿  
社會局長官 長官陞一郎殿  
警備司令官 荣地慎三助殿  
憲兵司令官 松井兵三郎殿  
北海道京都大阪神奈川慶知  
兵庫福岡廣島宮山靜吾岩手  
青森福井名古屋有縣長官殿  
東京地方裁判所檢事 正殿